



ここでは、環境要素のうち、関心が高く、また日常生活に関係が深い分野である「水質」「騒音」「振動」「悪臭」について、取り上げます。

Pickup 1 水質

〇 現 状

▶▶▶ 水質汚濁の状況

市内の公共用水域(多摩川水系・鶴見川水系・海域)の水質状況について、定期的に水質調査を実施しています。下水道整備などにより河川のBODは改善傾向にあり、海域のCODは前年度に比べ大幅に減少しました。

● 人の健康の保護に関する健康項目

河川、海域とも環境基準を達成していました。

● 生活環境の保全に関する生活環境項目

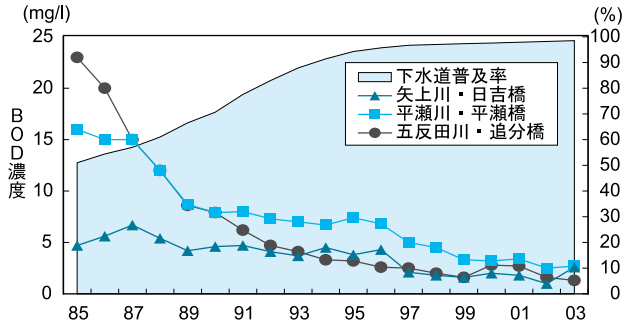
多摩川水系の市内河川のBODは、3河川のうち2河川が環境基準を達成しました。また、海域のCODは、すべての測定地点で環境基準に適合していました。

● 河川水質管理計画に掲げる環境目標

市内中小河川については、「河川水質管理計画」を策定し、独自に環境目標(BOD、COD、生物の生息状況)を定めています。

市内河川では、12河川中7河川でBOD及びCODの目標を達成していました。

多摩川及び市内河川のBOD濃度と下水道普及率



◆◆◆ 市内河川の環境目標見直し

2003年10月に神奈川県知事が多摩川水系の市内河川(三沢川、二ヶ領本川及び平瀬川)に環境基本法第16条第2項に基づく水域類型を指定したことから、2004年3月に環境目標の一部見直しを行いました。

生活環境の保全に関する環境目標

● 対象水域

多摩川水系 三沢川、五反田川、二ヶ領用水、平瀬川
鶴見川水系 麻生川、片平川、真福寺川、矢上川、有馬川、渋川

● 対象項目及び環境目標値

対象項目	環境目標値		
	BOD	COD	生物
AA目標	3mg/L以下	5mg/L以下	多様な生物が生息できる水質
A目標	5mg/L以下	5mg/L以下	
B目標	8mg/L以下	8mg/L以下	ドジョウ、モツゴ、コイ、フナ等の魚類が生息できる水質
C目標	10mg/L以下	10mg/L以下	コイ、フナが生息でき不快のない水質

AA目標の対象河川：五反田川、二ヶ領用水、平瀬川
A目標の対象河川：三沢川
B目標の対象河川：麻生川、片平川、真福寺川
C目標の対象河川：矢上川、有馬川、渋川
達成時期：平成21年度
評価方法：年間データのうちの75%値

■ BOD濃度(75%値)

